

千歳地区における植樹についての調印式

～ 北海道洞爺湖サミットを契機にエア・ドゥ就航地域で実施 ～

北海道国際航空株式会社(本社:札幌市、代表取締役社長:滝澤 進、以下:エア・ドゥ)は、北海道洞爺湖サミットが開催されるのを契機とし、また本年12月に就航10周年を迎えることを踏まえて、サミットテーマである地球環境の保全に寄与することを目的として、北海道の提唱する「ほっかいどう企業の森林づくり」制度に参加し、エア・ドゥが就航している北海道内就航4地域で植樹を実施することとしております。

今般、千歳地区における植樹の場所等が下記のとおり決定致しましたので、北海道代表者立ち会いの下、千歳市森林組合様との間で森林整備に関する協定書への調印を行います。

記

1. 事業内容

地球温暖化の原因である二酸化炭素の吸収や河川への土砂流出の防止など地球環境を守るため、植樹および植樹後下草刈りを実施する。

2. 植樹の場所

千歳地区...千歳市幌加地区

(旭川・函館・女満別空港周辺地域は、6～7月に選定予定)

3. 千歳地区の植樹面積および植樹本数

植樹面積...5ha 植樹本数...10,000本

4. 植樹時期

2008年9月～10月(予定)

植樹実施後約6年半苗木が成長するまで下草刈りを行う。

5. 森林の命名

エア・ドゥ絆の森 ～千歳～

6. その他

千歳市森林組合様のご配慮により、トド松とカラ松を使用し、年間を通じて、「AIRDO」のロゴが飛行機の上からも識別可能となるよう、植樹が行われます。

別添資料ご参照

植樹後は、苗木の成長過程をホームページ・機内誌(ラポラ)等で紹介致します。

以上

【広報資料】

ほっかいどう企業の森林づくり:

企業が社会貢献を目的に行う森林整備等の支援制度で、2007年度に開始された。

北海道が、全道の民有林(道市町村有林・私有林)から企業による整備を希望する森林を募集し、当該情報を企業に紹介。企業は利用権、命名権等を得て、環境教育等への利用が可能となる。

植樹場所



【夏】



【秋】



【冬】

AIRDO の文字	… ドド松
その他	… カラ松